

●海外への教員派遣

学芸学部国際関係学科 吉岡 潤 教授

派遣期間：2019/4/1～2020/3/31

派遣先：ポーランド ポーランド科学アカデミー歴史研究所

実績報告：

研究所内の「1945年以降のポーランド史研究」部会のセミナーに参加し、部会長のイエジ・エイスレル教授をはじめ現地の気鋭の研究者との接触を通じて「ポーランドにおける戦後秩序形成過程」を主題とした研究を進展させた。同時に、歴史、とりわけ現代史が社会にどのような形や内容をもって提供され受容されるのかという、公共史のアプローチを用い、ポーランドで政治家・メディア・歴史研究者・一般市民を巻き込んで激しく展開している「記憶をめぐる戦い」の実相解明にも取り組んだ。

-----

学芸学部情報科学科 栗原 一貴 教授

派遣期間：2019/4/1～2020/3/31

派遣先：アメリカ ワシントン大学シアトル校

実績報告：

Paul G. Allen School of Computer Science and Engineering 所属の Zoran

Popovic 教授と共同研究を行い、小学生がプログラミングを学習することを支援する情報システムの開発を行った。提案システムは言語情報を使わず構成することで、低学年の児童や英語非ネイティブの児童への教育を可能にする。また、題材としてゲームプログラミングを扱うことで、児童の学習意欲を維持することができる。